

平成29年度小笠原村立小笠原小学校

9月号 (H29. 9. 4)

# 学校だより

TEL04998-2-2012

校長 西沢 盛和

素晴らしい地域・保護者

校長 西沢 盛和

夏休みに、筑波大学教授・筑波大学付属大塚特別支援学校長 柘植雅義先生の講演を聞く機会がありました。そして、先生の著書も拝読しました。私が特に共感的に理解し、印象に残ったのは、次のような考え方です。

「わが学校は学びやすいか」「わが街は暮らしやすいか」という二つの問題提起で、「学校は」とか「街は」とはしないで、その前に「わが」と付したのは、誰かがプレーする様子を外野席から見たり批評したりしているという立ち位置ではなく、ともにプレーする一員として見てもらいたい、参画してもらいたいという願いをこめている。そして、障害とは、その「個人」だけの要因で生じるものではなく、「個人」と「環境」との相互作用で生じるものであり、環境をうまい具合に整えることによっても、困難を軽減することは可能である。場合によっては、困難をなくすこともできるかもしれないのである。

特別支援教育は、一人一人の子どもの多様性を大切にし、一人一人の特別な教育的ニーズを把握し、必要な支援を行っていくものである。一人一人に寄り添った、個に優しい対応である。そして、これは障害のある子どもだけでなく、障害があるとかないとかではなく、一人一人の多様なニーズを尊重し、すべての人々に役立ち、支えとなるもの、という考え方につながるものである。まさに、共生社会の実現には、なくてはならないものである。

「すべての子供たちにとって、おが小は学びやすい学校となっているか」と私は自問しています。そして、地域・保護者の皆さんはどう思っているのかと考えています。2学期が始まりましたが、私はこの問題提起に真摯に向き合い、一人一人に寄り添った優しい対応のできる学校にしていこうという決意を強くしています。そして、また、おが小の地域・保護者の皆さんは、外野席から見たり批評したりするだけでなく、一緒にプレーしてくださる素晴らしい地域・保護者だと改めて感激しています。夏休みも、柔剣道、野球、サッカー、ミニバスを始め様々な子供たちの活動をボランティアで支えてくださったり、体育館への渡り廊下の段差にスロープを有志の方々に作製して下さったり、本当に素晴らしい地域・保護者です。心より感謝申し上げます。そんな皆さんの期待に応えるべく、2学期も教職員一同、子供たちのために全力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

9月の行事予定			16	土	学校公開 保護者会 3時間授業
1	金	始業式 防災訓練	17	日	
2	土		18	月	敬老の日
3	日	ニュース検定	19	火	全校朝会
4	月	全校朝会 発育測定(1~3年)	20	水	音楽集会
5	火	弁当始 発育測定(4~6年)	21	木	ヨーグルト飲料
6	水	誕生日集会 安全指導	22	金	クラブ活動
7	木		23	土	秋分の日
8	金	水泳指導終 委員会活動	24	日	
9	土		25	月	全校朝会 ヨーグルト
10	日		26	火	連合運動会予行練習
11	月	全校朝会 運動会特別時間割始	27	水	振替休業日
12	火	ヨーグルト	28	木	
13	水	ゲーム集会	29	金	クラブ活動
14	木	連合運動会合同練習⑤ 係打ち合わせ⑥	30	土	前日登校4時間授業(6年生のみ5時間)
15	金				

## <生活目標>

担当 武村 健司

### ○生活にけじめをつけよう

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。寝る時間や起きる時間を少しずつ日常のリズムに戻し、時間のけじめを意識して過ごしてほしいです。

暑い中、運動会の練習が始まります。疲れやすい時期だと思しますので、たくさん寝て、水分の補給などしっかり行ない体調を整えてほしいです。

## <安全指導>

担当 岡崎 友美

### ○階段や廊下を静かに歩いて、 教室移動をしよう

専科の教室や体育館に行く時など、教室移動を行う場面が多くあります。

**は**…走らず

**さ**…騒がず

**み**…右側通行

の「はさみ歩き」の原則を守って、安全に移動できるよう指導をしていきます。

## 外国語活動

外国語活動担当 永沢 若菜

### 活動時間

1年生：朝(火・金)・スキルタイム(月)

2年生：朝(木)・スキルタイム(火・金)

3年生：3時間目(火)

4年生：1時間目(火)

5年生：2時間目(火)

6年生：4時間目(火)

### 外国語活動の充実に向けて

夏季休業中に外部講師の先生による教員向けの研修会がありました。子供たちとのアクティビティーや楽しみつつ英語が身に付く授業づくりの方法などを学びました。今後の授業作りに活かしていきます。

## 講師紹介

マチャチャ・モロキ・アベル先生

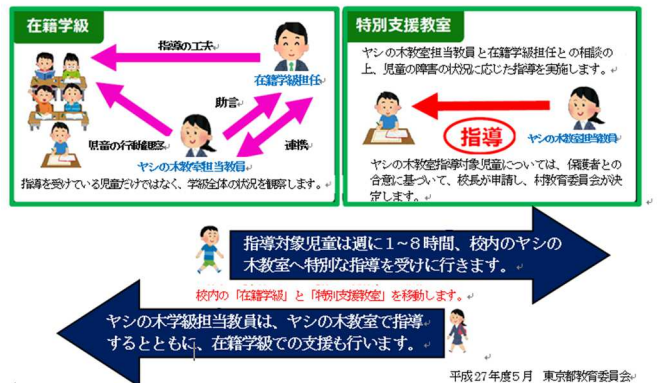
南部アフリカ・ボツワナ共和国出身のマチャチャ先生。今年の4月に初めて日本を訪れ、それから間もなくして小笠原へ。現在日本語の勉強中だそうです。セツワナ語と英語が話せます。休み時間は子供たちとサッカーをする姿が素敵な先生です。

## ヤシの木教室

担任 慶徳 大介

ヤシの木教室では、一人一人の教育的ニーズを把握し、児童のもてる力を高めることによって、自信をつけることができたり、生活や学習上の困難さを改善したりするための「自立活動」や「教科の補充指導」を行っています。

各学級、ご家庭と連携をしながら、困難さを抱えている一人一人の児童が少しでも過ごしやすい学校生活を送れるように、進めてしていきます。



## 3年生紹介

担任 木村隆志

今年度の3年生は、男子12名、女子14名の計26名でスタートしました。学級目標は、「見て、聞いて、書いて、生活の中で、楽しく学ぶクラス」「心を一つに、優しく、仲良く、友達を大切にできるクラス」です。

行事や学習活動、友達との成功体験やトラブル、その度に団結し、パワーを身に付けていっています。2学期には行事が多くあるので、更に力を発揮していけることでしょうか。自立して自律できる3年生を目指して頑張っています。

